



横浜市立汐見台中学校

学校だより

学び合い
信じ合い
高め合う
未来を創る人となる



令和8年度（令和8年5月29日 発行）

朝会と言えば・・・

校長 神野滋

学校の朝会と言えば、校長の長い話を聞くのが定番ですが、汐見台中学校の朝会は、違います。生徒が主役になって、ステージに上がります。そうになると、当然楽しいです。5月の朝会は、学級目標の発表をしました。まず、生徒会本部役員が六百人をこえる生徒に声を掛け、整列します。はじめは、ザワザワしていますが、やがて司会が話し始めると自然と静かになります。そして、1年生の各クラスから「私たちの学級目標は、・・・」というふうに、発表



します。いろいろな言葉が飛び出して、個性豊かです。せっかくですから、全クラス紹介しましょう。「ドラえもん」「仲間と団結して安心できるクラスにしよう」「くくく なかよく楽しく3組らしく」「竹生田ファミリーの青春」「ときめくあした」「1-6(いろ)とりどりクラス」「サンサン 太陽のように輝くクラス」「共夢共成 One for all All for one」「蒼空」「団高良縁」「だんご36兄弟」「金笑」「武取物語」「3-1(サーティワン)アイスクリーム」「上昇桐生」「SUN! SUN! 太陽3の3」「手塚パワーThe Final」「てっぺん TORU」「えだまめ」「いまがチャンス!」どうですか。1度聞いただけでは、頭の中が???となってしまう言葉にも、説明を聞けば、ちゃんと大切な意味が込められていて、生徒たちの「こんなクラスにしたい」という願いが感じられました。ぜひ、それぞれの学級目標のもと、これからの行事や活動に全力で取り組んでほしいと思います。

さて、その放課後に、生徒会長が校長室を訪ねてくれました。聞いてみたいことがあったのでインタビューしました。

校長:今日は、来てくれてありがとう。朝会のお仕事、お疲れさまでした。やってみてどうでしたか。

会長:みんなが協力してくれてよかったです。話している人も、始まると静かにしてくれて、みんなメリハリをつけてくれます。盛り上がるときは、盛り上げてくれて、失敗したときも、ギャグがすべっても、温かく応援してくれていました。

校長:そうでしたね。やさしく受け止めてくれていましたね。ところで、クラスの授業は、どうですか。

会長:授業では、なるべく発言するようにしていますが、だんだん決まった人だけが発言するようになってしまいが、少し残念です。もっと、だれでも考えを出し合うようになればいいと思うのですが・・・でも、班ごとの話し合いでは、みんな発言しています。

校長:いいですね。ところで、生徒会本部役員の目標はあるのですか。

会長:「School of the Top」です。この学校がいちばんの学校になるように、みんなの乗りのよさを縦につないで、学校全体が盛り上がるようにしたいです。